

# 今金町から皆様へ重要なお知らせ 第35号

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

### 秋開始接種には接種券が必要です

- 秋開始接種には、茶色の接種券と予診票が必要です。お手元に届きましたら、接種予約ができます。以前お送りしている接種券は使用できません。
- 前回接種から3か月経った方から順次接種券を発送していますが、(申請は不要)国からのワクチンの供給が遅れているため、接種券の発送を調整しています。お手元に接種券がない方は到着までもうしばらくお待ちください。

#### ▶春開始接種の状況 ※3回目以上 (令和5年9月20日にて終了)

	対象者数 ※接種券郵送者数	接種者数	接種率
5歳以上	2,182	1,462	67%

#### ▶秋開始接種の状況 (令和5年10月16日現在) ※3回目以上

	対象者数 ※接種券郵送者数	接種者数	接種率
生後6か月以上	2,810	716	25%

#### ★接種者数の内訳

3回目接種	4回目接種	5回目接種	6回目接種	7回目接種
0	2	78	111	525

#### ▶接種医療機関について

町内では、**今金診療所**と**今金町国保病院**で接種できます。

接種日のスケジュールについては、接種券に同封するカレンダーをご覧ください。  
か、今金町新型コロナウイルスコールセンターへお問合せください。

担当：今金町保健福祉課 健康づくりグループ (電話 0137-82-2780)

▼**今金町における新型コロナウイルスワクチン接種に関する問い合わせはコチラ**▼

今金町新型コロナウイルスコールセンター TEL 0137-83-8085 (平日8:30~17:15まで)

裏面もご覧ください。

これまで3年間、年末年始に新型コロナは流行しています。令和5年秋以降、重症化リスクの高い高齢者等にはXBB.1.5対応ワクチンの接種をおすすめします。若い方も接種できます。

〈日本国内の新規感染者数(1日ごと)〉



厚生労働省ホームページ「国内の発生状況」をもとに作成

## XBB.1.5 対応ワクチンの効果

- 非臨床試験において、追加接種(4回目接種)として、XBB.1.5 対応ワクチンを投与したマウスでは、投与の1か月後にオミクロン株 XBB 系統(XBB.1.5、XBB.1.16、XBB.1.16.1、XBB.2.3、EG.5.1)に対して中和抗体の誘導が認められました。  
出典：薬事・食品衛生審議会提出資料
- この試験での中和抗体価のデータに加えて、これまでの2価ワクチンに関する知見を踏まえて、XBB.1.5 対応ワクチンにはオミクロン株 XBB 系統への有効性が期待できると考えられます。

## XBB.1.5 対応ワクチンの安全性

- ファイザー社、モデルナ社のXBB.1.5 対応ワクチンについて、各年齢において、下のような副反応が報告されています。また、頻度は不明ですが、重大な副反応としてショック、アナフィラキシー、心筋炎、心膜炎が知られています。

発現割合	症状			
	ファイザー社のワクチン			モデルナ社のワクチン
	6か月～4歳	5～11歳	12歳以上	6歳以上
50%以上	易刺激性(※1)	疼痛(※2)、疲労	疼痛(※2)、頭痛、疲労	疼痛(※2)、頭痛、筋肉痛、疲労
5～50%	疼痛(※2)、発赤・紅斑、腫脹(※3)、傾眠(※4)、頭痛、食欲減退、下痢、嘔吐、筋肉痛、疲労、発熱、悪寒	発赤・紅斑、腫脹(※3)、頭痛、下痢、筋肉痛、関節痛、悪寒、発熱	腫脹(※3)、発赤・紅斑、下痢、筋肉痛、関節痛、リンパ節症、悪寒、発熱	腫脹・硬結(※5)、発赤・紅斑、悪心・嘔吐、関節痛、リンパ節症(※6)、悪寒、発熱
1～5%	関節痛	嘔吐		遅発性反応(疼痛・腫脹・紅斑等)(※7)

(※1)易刺激性：機嫌が悪い (※2)疼痛：注射部位の痛み (※3)腫脹：注射部位の腫れ (※4)傾眠：眠たくなる様子

(※5)腫脹・硬結：注射部位の腫れ、固くなること (※6)リンパ節症：注射部位と同じ側の腋の腫れや痛み (※7)遅発性反応：接種後7日以降の痛みや腫れなど

出典：添付文書(コミナティ筋注 6か月～4歳用、コミナティ筋注 5～11歳用、コミナティ RTU 筋注、スパイクバックス筋注(1価：オミクロン株 XBB.1.5))

### ◎ワクチンを受けるにはご本人または保護者の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人または保護者の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

### ◎予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。